



庄内赤川

S H O N A I - A K A G A W A



謹
賀
新
年

第 20 号
広 報

平成30年新年号

平成31年度完成予定の県営たらのきだいで地区経営体育成基盤整備事業
H29.11.27 撮影

主な内容

- ◆ ごあいさつ 2
- ◆ 平成29年度 第1回臨時総代会開催 2
- ◆ 平成28年度 収支決算関係 3
- ◆ 会計係からのお知らせ 6
- ◆ 総代役員合同研修会を開催 7
- ◆ 赤川地区小水力発電所が稼働を開始 7
- ◆ 以東岳避難小屋内の赤川水神社を参拝 8
- ◆ 収穫感謝祭を開催 8
- ◆ 国営農業水利事業及び関連事業に関する要請活動 9
- ◆ 平成29年度 視察・研修来区状況 9
- ◆ 表彰 10

受益面積：11,331.5 ha
組合員数：4,882人

発行所：鶴岡市馬場町7番35号
庄内赤川土地改良区
編集者：総務課総務係
U R L : <http://www.shonaiakagawa.jp>
E-mail : info@shonaiakagawa.jp

新年のご挨拶

平成30年の年頭にあたり謹んで新春のお慶びを申し上げます。
旧年中は組合員の皆様、また関係各方面の皆様方より一方ならぬご理解とご支援を賜りましたことに役職員一同衷心より感謝申し上げます。

さて、昨年は全国的に見ても天候不順の年となり、各地で集中豪雨等による災害が発生いたしました。九州北部豪雨による災害もさることながら、隣県の秋田県では7月と8月に続けざまに2度もの災害に見舞われました。被害に遭われました方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、いつ起こるとも限らない災害に対して我々も一層備えを万全にしなければならないと感じているところであります。

農業情勢に関連しましては平成30年問題が課題となっておりますが、減反制度撤廃とは言え、現在行われている都道府県による配分は堅持され、引き続き自主的な調整が行われる見通しのようであります。また、コメの直接交付金の廃止については、今後の動向が注目されるところでありますが、最終的には、その財源を何らかの形で農家に還元できる仕組みになるのではないかと期待しているところであります。

本区における基盤整備関連事業は、鶴岡市たらのきだいの地区、酒田市広野地区が現在実施中であり、新たに採択を受け調査計画中の地区が5地区であります。そのほかの県営事業としては、ストマネ事業3地区、防災減災事業3地区、地域用水環境整備事業（小水力発電事業）1地区が実施中であり、本区管内は基盤整備後40年以上を経過している地区がほとんどであり、施設の長寿命化や再整備を考えている地区も多くあります。皆さんの需要に対応出来るよう今後も事業採択と予算確保について、国、県に働きかけを強めていかなければならないものであり、各地域の組合員皆様からの後押しをいただきながら、事業の推進に努めていきたいと考えておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

国営赤川二期事業は、平成32年度完了に向けて着実に進めていただいているところであります。現在は、東三号幹線用水路100%通水を受けての赤川揚水機場の撤去工事、中央管理棟の建設等が実施されております。また昨年7月からは赤川地区小水力発電所が念願の稼働を迎え、去る8月1日に無事、竣工式を執り行ったところであります。売電収入による施設維持管理の充実と組合員の賦課金軽減に寄与するものと期待しております。

今後も組合員皆様のニーズを汲み取り、そしてその負託に応えられるよう役職員一丸となり改良区運営に努めて参る所存でありますので、本年におきましても皆様方からのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、本年における皆様のご多幸とご健康、そして事故災害のない明るい一年となりますことを心よりご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

庄内赤川土地改良区

理事長 佐藤 俊介



平成29年度 第1回臨時総代会開催

平成29年9月8日、東京第一ホテル鶴岡に於いて第1回臨時総代会が開催されました。総代現数60名中52名出席のもと、議長に青柳 成総代（第3選挙区・小真木原）、副議長に佐藤 優総代（第4選挙区・大淀川）を選出し、次の事項を慎重審議した結果、原案通り可決されました。

◇付議事項

- 承認第1号 平成28年度庄内赤川土地改良区収入支出決算書、財産目録及び事業報告書の承認について
- 承認第2号 専決処分の承認について
- 承認第3号 検査指摘事項に関する改善措置状況の報告承認について
- 承認第4号 監査規程の一部改正について
- 議第 1号 基本財産の処分について
- 議第 2号 土地改良施設維持管理適正化事業加入施設の変更について
- 議第 3号 平成29年度（特別会計）県営赤川圃場整備事業費支出第1回補正予算

◇報告事項

- 監報告第1号 平成29年度第1回定例監査報告



副議長:佐藤 優 総代 議長:青柳 成 総代



臨時総代会の様子

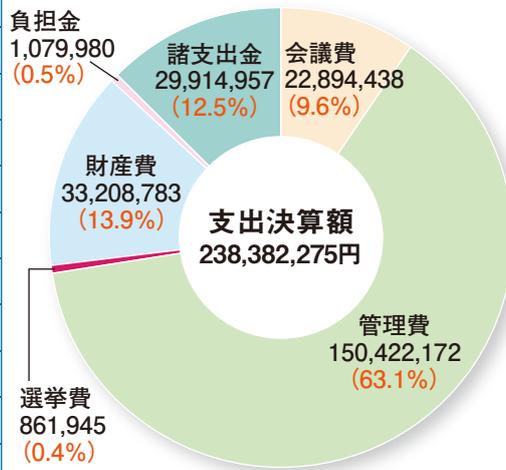
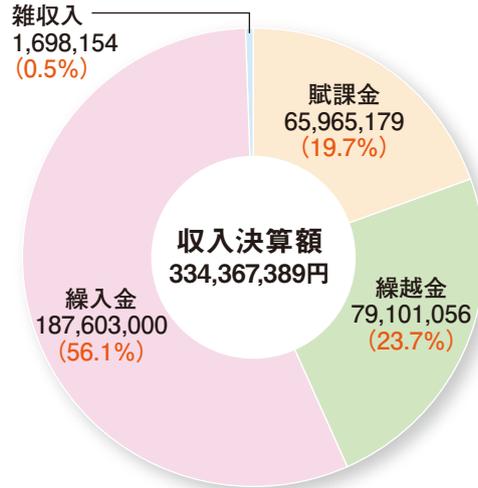
平成28年度 収支決算関係

一般会計

収入

(単位：円・%)

科目	決算額	割合	
賦課金	65,965,179	19.7%	
繰越金	79,101,056	23.7%	
繰入金 (各特別会計から事務費繰入)	青龍寺川共通	42,907,000	-
	中川共通	31,373,000	-
	天保大川共通	16,556,000	-
	八沢川共通	16,394,000	-
	団体営	361,000	-
	県営赤川	15,272,000	-
	鶴岡西部	9,790,000	-
	押切	2,136,000	-
	広野	3,790,000	-
	大泉	382,000	-
	東郷堰	3,328,000	-
	県営たらのきだい	100,000	-
	赤川共同管理	42,858,000	-
	財政調整積立金	2,000,000	-
	農地維持	356,000	-
	小計	187,603,000	56.1%
雑収入	1,698,154	0.5%	
収入合計	334,367,389	100.0%	



支出

(単位：円・%)

科目	決算額	割合	
会議費	総代会費	7,451,290	-
	役員会費	15,443,148	-
	委員会費	0	-
	小計	22,894,438	9.6%
管理費	事務費	121,055,244	-
	事業推進費	3,337,997	-
	運営費	26,028,931	-
	小計	150,422,172	63.1%
選挙費	861,945	0.4%	
財産費	土地建物維持費	6,826,503	-
	退職給与積立	12,000,000	-
	設備購入積立	1,000,000	-
	土地購入造成費	13,382,280	-
	小計	33,208,783	13.9%
繰出金	0	-	
負担金	1,079,980	0.5%	
諸支出金	公金取扱費	2,996,000	-
	公的負担金等	26,918,957	-
	小計	29,914,957	12.5%
支出合計	238,382,275	100.0%	

特別会計

差引残高は各会計別に平成29年度へ繰越

(単位：円)

会計区分	予算額	収 入		差引残高
		決算額	支 出 決算額	
青龍寺川地区共通事業費	160,996,000	153,863,856	135,139,440	18,724,416
中川地区共通事業費	126,389,000	131,995,330	111,832,776	20,162,554
天保大川地区共通事業費	132,490,000	127,746,308	109,724,339	18,021,969
八沢川地区共通事業費	101,971,000	106,688,200	76,857,491	29,830,709
団体営土地改良事業費	9,692,000	10,060,035	7,993,758	2,066,277
県営赤川圃場整備事業費	124,539,000	135,161,121	93,528,345	41,632,776
鶴岡西部県営圃場整備事業費	183,205,000	186,375,838	149,447,278	36,928,560
押切地区事業費	37,375,000	38,834,940	27,139,829	11,695,111
広野地区事業費	163,855,000	127,338,865	114,594,615	12,744,250
大泉地区維持管理事業費	8,024,000	9,089,099	3,826,107	5,262,992
東郷堰地区維持管理事業費	55,706,000	63,759,708	49,519,097	14,240,611
県営たらのきだい地区圃場整備事業費	35,117,000	24,146,987	23,268,198	878,789
赤川地区共同管理費	114,105,000	126,484,464	99,979,720	26,504,744
農地維持受託事業費	5,099,000	5,106,343	5,001,077	105,266
地区除外決済金	648,389,000	656,982,031	15,938,937	641,043,094
職員退職給与資金	99,552,000	99,680,860	41,177,921	58,502,939
財政調整積立金	1,512,179,000	1,524,097,861	18,055,452	1,506,042,409
総代役員退任慰労金	8,113,000	8,119,405	7,598,000	521,405
合 計	3,526,796,000	3,535,531,251	1,090,622,380	2,444,908,871

平成28年度 財産状況

(単位：円)

科 目	一般会計		特別会計		合 計		
	本年度決算額	前年度比	本年度決算額	前年度比	本年度決算額	前年度比	
流動資産	現金及び預金	95,985,114	16,884,058	238,799,024	△ 23,801,103	334,784,138	△ 6,917,045
	未 収 金	3,027,670	118,130	46,830,475	△ 709,738	49,858,145	△ 591,608
	特定資産						
	有価証券及び出資金	0	0	6,249,500	0	6,249,500	0
固定資産	積 立 金	121,319,534	558,205	2,084,790,313	42,360,354	2,206,109,847	42,918,559
	土 地	40,096,543	2,989,421	39,961,448	1,480,472	80,057,991	4,469,893
	建 物	78,873,551	0	33,226,984	0	112,100,535	0
	器具及び備品	28,421,035	2,006,836	0	0	28,421,035	2,006,836
資 産 合 計		367,723,447	22,556,650	2,449,857,744	19,329,985	2,817,581,191	41,886,635
長期負債	天保大川地区共通事業費	—	—	70,815,712	△ 13,609,253	70,815,712	△ 13,609,253
	団体営土地改良事業費	—	—	20,194,049	△ 7,398,182	20,194,049	△ 7,398,182
	鶴岡西部地区県営圃場整備事業費	—	—	18,320,000	△ 19,800,000	18,320,000	△ 19,800,000
	東郷堰地区維持管理事業費	—	—	8,432,827	△ 1,426,735	8,432,827	△ 1,426,735
	広野地区事業費	—	—	216,810,000	80,560,000	216,810,000	80,560,000
	県営たらのきだい	—	—	52,285,600	20,635,600	52,285,600	20,635,600
短期負債	引当金・積立金						
	地区除外決済金	24,927,908	901,190	616,115,186	△ 6,780,580	641,043,094	△ 5,879,390
	職員退職給与資金	—	—	58,502,939	△ 29,038,382	58,502,939	△ 29,038,382
	財政調整積立金	96,391,626	△ 342,985	1,409,650,783	83,869,881	1,506,042,409	83,526,896
	総代役員退任慰労金	—	—	521,405	△ 5,690,565	521,405	△ 5,690,565
負 債 合 計		121,319,534	558,205	2,471,648,501	101,321,784	2,592,968,035	101,879,989

平成28年度 事業報告

①地区及び組合員の状況

会計別	28年度末地積(ha)	前年度比(ha)	関係組合員(人)	会計別	28年度末地積(ha)	前年度比(ha)	関係組合員(人)
一般会計	11,332	△ 5.5	4,882	鶴岡西部	2,138	△ 0.4	938
青龍寺川共通	4,764	△ 4.6	1,910	押切地区	526	△ 0.4	332
中川共通	3,558	△ 0.7	1,730	広野地区	816	△ 0.1	534
天保大川共通	1,366	△ 0.1	721	大泉地区	900	△ 0.1	382
八沢川共通	1,328	△ 0.1	495	東郷堰地区	718	△ 3.0	262
団体営	48	△ 99.0	31	県営たらのきだい	27	0.0	28
県営赤川	3,935	0.0	1,670				

②事業の実施状況

事業名	地区数(会計別)	実施件数	事業費(円)	補助率等	主な事業内容
土地改良施設維持管理適正化事業	4会計	5件	19,300,000	60%	揚水機場・用水路
農業基盤整備促進事業	6会計	8件	22,237,000	59%(鶴岡) 54%(三川)	揚水機場・用水路・排水路・パイプラインほか
受託業務	4会計	8件	31,022,039	—	赤川揚水機場・幹線用水路・排水機場管理ほか
農道管理業務受託事業	6会計	8件	20,647,428	—	農道補修・敷砂利ほか

③会議の開催状況

区 分	総代会	理事会	監事会	理事協議会	委員会	定例監査
回数	2回	10回	8回	-	-	2回

④賦課金の納入状況

(単位：円)

賦課区分	平成28年度				過年度		
	調定額	納入額	未納額	徴収率	調定額	納入額	未納額
一般会計	66,358,408	65,965,179	393,229	99.4%	2,909,540	275,099	2,634,441
青龍寺川共通	97,375,027	96,860,839	514,188	99.5%	3,033,709	652,307	2,381,402
中川共通	96,800,822	96,064,367	736,455	99.2%	5,593,753	331,604	5,262,149
天保大川共通	86,057,640	84,884,246	1,173,394	98.6%	21,471,369	1,144,956	20,326,413
八沢川共通	61,790,649	61,686,407	104,242	99.8%	313,713	507	313,206
団体営	5,967,269	5,817,627	149,642	97.5%	740,260	209,333	530,927
県営赤川	79,817,021	79,309,816	507,205	99.4%	5,158,901	870,961	4,287,940
鶴岡西部	104,599,326	104,251,648	347,678	99.7%	8,320,903	1,097,827	7,223,076
押切地区	24,829,863	24,725,868	103,995	99.6%	1,001,496	111,845	889,651
広野地区	26,556,225	26,544,717	11,508	99.9%	1,386,137	151,532	1,234,605
大泉地区	3,671,904	3,662,592	9,312	99.7%	106,345	8,596	97,749
東郷堰地区	34,296,428	33,985,068	311,360	99.1%	283,301	100,949	182,352
県営たらのきだい	407,705	406,005	1,700	99.6%	-	-	-
合計	688,528,287	684,164,379	4,363,908	99.4%	50,319,427	4,955,516	45,363,911

⑤農地転用及び決済金納入状況

(単位：円)

事業区分	転用面積(ha)	納入額	事業区分	転用面積(ha)	納入額
一般会計	4.78	860,256	鶴岡西部(京田・栄)	0.32	481,950
青龍寺川地区共通	4.35	2,506,342	鶴岡西部(大泉)	0.05	75,600
中川地区共通	0.33	273,029	押切地区	0.30	385,576
八沢川地区共通	0.09	128,754	広野地区	0.03	24,341
団体営(西荒屋)	0.06	55,303	大泉地区	0.08	9,145
県営赤川(青龍寺)	0.04	23,521	東郷堰地区	3.04	4,097,250
鶴岡西部(湯田川)	0.03	19,800	合計	-	8,940,867

⑥長期借入金償還状況

(単位：円)

地区(会計別)	事業種別	借入先	借入金	H28償還元金	元金残高	償還完了年度
天保大川地区 共通事業費	一般事業	日本政策金融公庫	12,500,000	827,541	1,585,315	H34年度
	かんがい排水	J A 庄内たがわ 鶴岡信用金庫	206,615,864	12,781,712	69,230,397	H36年度
計			219,115,864	13,609,253	70,815,712	
団体営土地 改良事業費	青龍寺川地区	西荒屋圃場整備 J A 庄内たがわ	86,106,728	4,961,084	20,194,049	H32年度
	天保大川地区		松ヶ岡土地総	42,060,000	2,437,098	0
計			128,166,728	7,398,182	20,194,049	
鶴岡西部県営圃場整備事業費	第41事業区(大泉西部地区)	J A 鶴岡	198,020,000	19,800,000	18,320,000	H30年度
東郷堰地区維持管理事業費	門前地区担い手 育成基盤整備事業	日本政策金融公庫	55,929,000	1,426,735	8,432,827	H36年度
広野地区事業費	広野地区農業水利施設 保全合理化事業	JAみどり・JA袖浦・全土連	257,640,000	0	216,810,000	H48年度
県営たらのきだい地区圃場整備事業費	たらのきだい地区農地整備事業	日本政策金融公庫	52,285,600	0	52,285,600	H48年度
合計			911,157,192	42,234,170	386,858,188	

会計係からのお知らせ

次のような場合、土地改良区への届出が必要です!!

組合員資格得喪通知書

1. 農地の賃貸借契約および解約、売買等のとき
2. 組合員が亡くなったとき
3. 経営移譲をされたとき
4. 住所・電話番号・口座に変更があったとき

※賦課金は毎年4月1日現在の土地原簿を基準に賦課されます。期限までに届出がない場合、前組合員(前耕作者や所有者)に賦課されますので、新しい耕作者と当事者同士で精算をお願いします。

農地転用等の通知書

1. 農地を宅地等に転用する場合
2. 農地が公共用地により買収された場合

※農地転用をする場合、本区へ申請した上で決済金を納付していただきます。(公共事業買収も同様)
意見書交付までにかかる期間は1週間程となっておりますので、計画的な申請をお願いします。
4月1日以降に申請を行った場合、当該年度の賦課金は納付して頂きますのでご注意ください。

◆ 土地改良区への届出の注意点 ◆

農地の権利関係に異動【耕作者・所有者の変更等】があった場合には、関係者双方の連名による届出が必要となっております。しかし、農業委員会や農協への手続きだけで、土地改良区の土地原簿も同時に修正されると思っていたという事例が多くなっております。上記機関への手続きでは土地改良区の土地原簿は修正されませんのでご注意ください。

また、**農協受委託**や**農地中間管理事業**についても本人申請による届出が原則となっておりますので、受委託が確定しましたら早めに本区まで届出をしてください。

※賃貸借契約の期間満了による解約についても届出が必要ですのでご注意ください!

※届出用紙は本区および各JA本支所・支店窓口、本区ホームページに準備しております。

※ 滞納賦課金のある農地の取扱い ※

滞納賦課金のある農地が売買等により組合員が代わる場合、土地改良法の規定により新たな組合員が滞納賦課金を継承し納付しなければなりません。売買等の契約の前に滞納賦課金の有無をご確認ください。

また、滞納賦課金のある農地は中間管理機構を通して貸付希望を申請しても、内部審査により取下げとなる場合がありますのでご注意ください。

賦課金の納付について

◎賦課金の納付はお済みですか？

本年度賦課金の納期限が第1期5月31日、第2期10月31日をもって経過しております。賦課金が未納の方は早めの納付をお願いします。都合により納付ができない方は下記までご連絡ください。

※納期限まで納付いただけない場合には、年7.3%の延滞利息と過怠金(300円)が加算されます。

◎便利な口座振替をご利用ください!

【ご利用できる金融機関】

各JA本支所・支店、荘内銀行本支店・出張所
山形銀行各支店・鶴岡信用金庫本支店

※手続きは本区または各JA本支所・支店まで。

賦課金の確定申告について

本区発行の賦課金領収書で対応してください。
是認額は、本区全域において賦課金全額です。
公共事業関連の一括繰上償還分の是認加算額については関係組合員に通知いたします。

事業償還金地元負担分の 利子が軽減されます

【経営安定対策基盤整備緊急支援事業】(H30まで)
事業要件：農地利用集積率が一定割合以上増加
対象地区：鶴西4-1工区(大泉西)・団体営西荒屋
かんがい排水事業(天保大川地区)

事業要件を満たすため関係組合員皆様のご協力をお願いいたします。

総代役員合同研修会を開催

平成29年6月8日、総代役員合同研修会を開催し、本区管内の国営造成施設や県営圃場整備事業実施地区等を視察しました。

視察場所

- ① 県営広野地区農業水利施設保全合理化事業
- ② 尾花排水機場
- ③ 大山上池
- ④ 県営たらのきだい地区経営体育成基盤整備事業
- ⑤ 赤川頭首工（国営赤川二期事業）
- ⑥ 赤川地区小水力発電所（国営赤川二期事業）



県営広野地区農業水利施設保全合理化事業



尾花排水機場



赤川頭首工（取水門操作室）

赤川地区小水力発電所が稼働を開始

国営赤川二期農業水利事業により造成された赤川地区小水力発電所は、西1号幹線用水路より取水を行い、最大有効落差7.2mを利用し発電を行っています。

平成29年7月2日より、庄内赤川土地改良区に管理運営が委託され、同時に東北電力(株)へ売電を開始しました。この売電収益は、土地改良区が管理する農業水利施設の維持管理費に充てられることから、組合員への負担軽減が期待されています。

平成29年8月1日には竣工式・竣工祝賀会を執り行い、多くの関係者の方々よりご臨席賜りました。



竣工式の模様

水車形式	軸流プロペラ水車 2台
水車口径	φ1,350
出力	最大297kW
使用水量	かんがい期：5.4m ³ /s (非かんがい期：4.5m ³ /s)
有効落差	かんがい期(最大)：7.2m
年間発電量	約1,878MWh（一般家庭約500世帯が1年間に使用する電力量に相当）



発電所内部の様子（発電機）

以東岳避難小屋内の赤川水神社を参拝

本区管内を潤す赤川は、山形県と新潟県の県境に位置する鶴岡市大鳥の朝日連峰以東岳（標高1,771m）を源流としています。この以東岳山頂付近に「以東岳避難小屋」があり、朝日連峰縦走ルートの北の拠点として多くの登山客に利用されています。

かつてこの避難小屋は、旧赤川土地改良区連合が農業用水の守護神を祀っていた「赤川水神社」でした。この神社は昭和48年に山形県旧朝日村に譲与され避難小屋として改築されましたが、この時、旧赤川連合と旧朝日村との間で、赤川水神社を従来と変わらず安置するという契約がなされました。そのため、避難小屋となってからも、小屋の神棚を赤川水神社鎮座所として残し、その管理は土地改良区が行うことになりました。

その後、平成25年の豪雪により避難小屋が損壊し、登山客の利用が困難な状況となりました。しかし、朝日連峰縦走ルートの重要な拠点であるという観点から、平成27年より環境省の直轄事業として建設計画が進められ、平成29年6月に工事着工となりました。この建設工事に伴い赤川水神社鎮座所を一時的に移動することとなりました。

そして、平成29年9月に避難小屋が完成し平成29年10月1日には開所式が行われました。これに合わせ赤川水神社鎮座所も従来の位置に安置されることとなり、本区を代表し佐藤理事長及び担当職員が出席しました。開所式当日の以東岳山頂は悪天候でしたが、式後は晴れ渡る朝日連峰を一望することができ、無事に赤川水神社鎮座所の安置及び参拝を終えることができました。



H29.10.1 以東岳避難小屋開所式



旧赤川水神社

収穫感謝祭を開催

平成29年11月1日、今年一年の農業用水の潤沢な供給と新穀の収穫に感謝する「収穫感謝祭」を開催し、多くの関係機関の方々よりご臨席賜りました。

本区の本間副理事長より提供していただいた餅米（5升）は代表者数名によりつきあげられ、お雑煮とお汁粉にして振る舞われました。

当日は天候に恵まれ絶好の餅つき日和となり、杵が振り下ろされる度に大きな歓声が上がっていました。



収穫感謝祭 会食の様子



東北農政局赤川農業水利事業所 中井所長



山形県庄内総合支庁 産業経済部 山平農林技監

国営農業水利事業及び関連事業に関する要請活動

下記の各協議会において農林水産省及び財務省を訪問し要請活動を行いました。今後とも関係機関と連携を深めながら予算確保に努めて参りますので、ご支援・ご協力をお願い申し上げます。

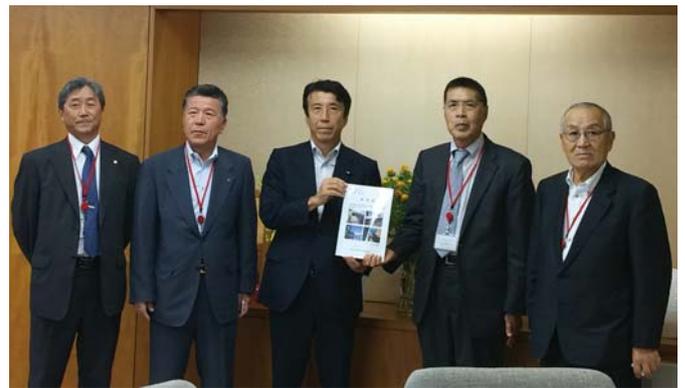
◇ 要請内容

- ①平成30年度の農業農村整備事業に係る十分な当初予算の確保
- ②農業水利施設の更新整備事業等に係る農家負担軽減対策の拡充
- ③農業水利施設に対する管理体制の整備・強化への支援継続
- ④農業水利施設の大規模自然災害に備えた防災・減災対策の強化推進及び突発事故対応の簡素化 など

日付	組織	要請先
平成29年7月11日	国営農業水利事業東北協議会(本区会長)	農林水産省・財務省・県選出国會議員
平成29年7月26日	全国大規模農業水利事業協議会(本区副会長)	同上



H29.7.11 財務省 大鹿主計局次長と面談
(加藤鮎子衆議院議員同行)



H29.7.26 農林水産省 斎藤農林水産副大臣(現大臣)と面談

平成29年度 視察・研修来区状況

平成29年は12団体200名の皆様にお越しいただきました。本区では、赤川頭首工・赤川地区小水力発電所・県営圃場整備事業実施地区等の現地視察の他に土地改良区の合併に関する研修の受け入れなども行っています。

日付	団体名	日付	団体名
6/16	三川町議会	8/29	大町溝土地改良区役員OB会
6/20	福島県会津大川土地改良区	10/20	茨城県那珂川統合土地改良区
7/7	新潟県新発田市内土地改良区連絡協議会	10/31	秋田県北秋田市土地改良区
7/31	山形大学農学部水土環境科学コース	11/7	山形大学農学部食農環境マネジメント学コース
8/18	野川土地改良区 山王原地区施工委員会	11/8	愛知県濃尾用水協議会
8/23	茨城県県央農林事務所土地改良部門	11/24	宮城県大崎地域土地改良区統合整備研究会



野川土地改良区 山王原地区施工委員会の皆さん
(県営たらのきだい地区経営体育成基盤整備事業・天狗森団地)



茨城県 県央農林事務所土地改良部門の皆さん
(県営広野地区農業水利施設保全合理化事業)

表彰

★永年勤続表彰

【総代】 永い間大変ご苦勞様でした

- 押井 幸一 氏(平成17年3月7日～12年・宝徳)
- 黒田 春二 氏(平成17年3月7日～12年・横川)
- 佐藤 助弘 氏(平成17年3月7日～12年・黒森)
- 浅賀 幸雄 氏(平成17年3月7日～12年・大半田)
- 小南 定喜 氏(平成17年3月7日～12年・本田)
- 佐藤 忠男 氏(平成17年3月7日～12年・下山添)
- 富樫清太郎 氏(平成17年3月7日～12年・白山)
- 土岐 五生 氏(平成21年3月7日～ 8年・大広)
- 佐藤 敬一 氏(平成21年3月7日～ 8年・下小中)
- 河崎 桂 氏(平成21年3月7日～ 8年・馬町)
- 渡部 強 氏(平成21年3月7日～ 8年・松根)
- 阿部 寛 氏(平成21年3月7日～ 8年・谷定)
- 菅原 寿道 氏(平成21年3月7日～ 8年・茅原)
- 佐藤 良吉 氏(平成21年3月7日～ 8年・狩谷野目)



永年勤続表彰に出席された4名の方々
左から：押井幸一 氏、浅賀幸雄 氏、佐藤助弘 氏、阿部寛 氏

★功績表彰 【山形県土地改良事業団体連合会会長表彰】

平成29年11月7日、山形県土地改良大会が開催され、本区の本間松弥 副理事長・佐藤満義 理事・宮野宏 総括監事が土地改良功績者表彰を受賞されました。永年にわたり本区の運営はもとより、組合員の負担軽減並びに地域農業の発展に貢献されました。

業務内容

総務課総務係 TEL 0235-22-2135	<ul style="list-style-type: none"> ・総代会、理事会等に関する事 ・事務所管理に関する事 ・人事に関する事 	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙に関する事 ・定款、規約等の改廃に関する事 ・農地維持受託業務に関する事 ほか
総務課会計係 TEL 0235-22-5079	<ul style="list-style-type: none"> ・支払業務に関する事 ・出資金及び有価証券の保管 ・賦課金徴収及び調定 ・農地の異動に関する事 	<ul style="list-style-type: none"> ・決算及び財務状況に関する事 ・会計監査に関する事 ・未収金の督促に関する事 ・農地転用に関する事 ほか
FAX:0235-22-2185 E-mail:info@shonaiakagawa.jp		
工務第一課 TEL 0235-22-2477	青龍寺川地区・八沢川地区 大鳥ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・かんがい用水取水及び調整 ・洪水被害対策及び復旧対策 ・各種土地改良事業に関する事 ・土地改良財産の他目的使用に関する事 ・水利運営協議会に関する事 ほか
国営施設管理室 TEL 0235-53-2414	赤川地区共同管理	
工務第二課 TEL 0235-22-2488	中川地区 天保大川地区	
FAX:0235-22-2434 E-mail:koumu@shonaiakagawa.jp		



ホームページとE-mailをご利用下さい

ホームページには各種お知らせや申請様式等を公開しております。どうぞご利用下さい。

U R L : <http://www.shonaiakagawa.jp>
E-mail : info@shonaiakagawa.jp

